人物：歌川豊国（三代）　百合：歌川広重（初代）
安政元年（１８５４）
左　中村芝翫　右　中村翫太郎
ヤマユリと虫篭に鈴虫か

『当盛六花撰　百合花』

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人／小笠原　誓　発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東桜2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/
'25 7

名古屋園芸

“癒し”を届ける

＝花の講座のご案内＝

講座番号15『夏休みキッズアレンジ教室』
7月26日（土）　13:30〜14:30

小学生のお子様限定のアレンジ教室を開催します。夏休みの自由研究にいかがですか。親御様同伴での参加となります。

＊材料費：3,300円（税込）
＊講習費：1,100円（税込）
＊講師：野崎 朋美

講座番号42『苔テラリウム』
7月28日（月）　10:30〜11:30

ガラス瓶にコケや石を置いて、ひとつの風景を作り出す苔テラリウム。かわいく飾る方法や長く楽しめる管理の仕方もお話しします。

＊材料費：5,500円（税込）
＊講習費：1,100円（税込）
＊講師：岡田 菜野花

◇お申し込みは
花の講座専用電話　TEL：052-937-3391
受付時間　月〜金曜日　10：00〜17：00
Webからもお申込みできます！

名古屋園芸　検索　　こちらからもどうぞ →

爽やか　モカラとカラーのブーケ
¥4,000（税込 ¥4,400）

カラフルかわいい夏の切花 〜モカラ〜

今月のおすすめは、カラーバリエーション豊富で可憐な表情が魅力の「モカラ」。ランの仲間であるモカラは、暑さに比較的強く、日保ちが良いため、夏のギフトにぴったりの花です。鮮やかなピンクやオレンジ、パープルなど、目にも楽しい色合いが揃い、見た目にも涼やか。贈り物にはもちろん、リビングに飾っても空間がぐっと華やぎます。

アレンジメントは、モカラを主役に季節の花々を組み合わせて、夏らしいカラフルで華やかな印象に。ブーケは、涼感のある色合わせで明るくナチュラルな雰囲気にまとめ、手にした瞬間から笑顔がこぼれるようなデザインに仕上げました。

暑い季節でも長く楽しめるモカラは、見た目の可愛さはもちろん、夏にうれしい魅力が詰まっています。この夏、大切な人へのフラワーギフトや自分へのご褒美に。日々の暮らしに、元気をくれるお花を取り入れてみませんか？

カラフル　モカラアレンジメント
¥5,000（税込 ¥5,500）

information

今年も花蓮の季節がやってきました
花蓮展　6/21（土）〜8/24（日）

「夏の名古屋園芸」といえば、色とりどりの花蓮が見事に咲き誇っている様子を思われるお客様も多いのではないでしょうか？オフィス街に突如現れるその光景に多くの方が魅了されています。

この花蓮はご自宅でも楽しめ、コツさえつかめば毎年美しく咲かせることができます。

この夏に名古屋園芸を取り囲む花蓮の鉢は「お花見本」で、気に入った品種は「予約販売」で来春蓮根をお渡しします。春の蓮根の状態から瑞々しく大きな葉を展開し立派な花を咲かせる様子は格別ですよ！

藤壺蓮

花の博物館　第354回

古事記とユリ　佐韋河の伝承を辿る
『訂正 古訓古事記』（ていせいこくんこじき）

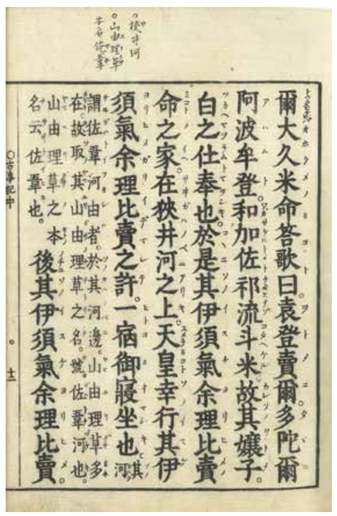
太安万侶（おおのやすまろ）【撰】　本居宣長【説】　長瀬真幸【訓】
3巻　享和3年（１８０３）刊　　小笠原　誓

ユリは古代より人々に愛され、その美しさは花を鑑賞するだけでなく多くの文化的表現に取り入れられてきました。『古事記』や『万葉集』の時代からその美しさは認識されていましたが、ユリがはじめて我が国の書物に現れたのは「古事記」（７１２年）です。

「ここに其の伊須気余理比売命（いすけよりひめのみこと）の家　狭井（さい）河の上に在りき。天皇（神武）其の比売（ひめ）が許に行幸でまして一宿御寝坐（ひとよみねま）しき。其河を佐韋（さい）と謂ふ由は　其の河辺に山由理草（やまゆり）多に在りき。故、其の山由理草（やまゆりそう）の名を取りて、佐韋河と号（なづ）けき。山由理草の本の名は佐韋（さい）と云ひき」。とあります。

この記述は、神武天皇がこの姫を皇后とされた経緯を物語っています。古事記の時代、ユリは「佐韋」とも呼ばれていたようです。ヤマユリが繁茂する佐韋河のほとりに、美しいユリが咲き誇る情景が描かれています。

『訂正 古訓古事記』は、長瀬真幸が師である本居宣長の『古事記伝』に従い、古事記の本文に訓を加えた書物です。



○狭井河（サヰガワ）
○山由理草（ユリクサ）
本名　佐韋（サイ）

爾大久米命答歌曰。袁登賣爾。多陀爾阿波牟登和加佐祁流斗米。故其孃子。白之仕奉也。於是其伊須氣余理比賣命之家。在狭井河之上。天皇幸行其伊須氣余理比賣之許。一宿御寢坐也。其河謂佐韋河。由者。於其河邊。山由理草多在。故取其山由理草之名。號佐韋河也。山由理草之本名云佐韋也。

『訂正 古訓古事記』中巻12丁オ

夏を諦めない！！暑さに負けない夏の花
『スーパートレニアカタリーナ』シリーズ

本格的な夏がやってきました。真夏のガーデンは、酷暑や大雨の影響で、弱ってしまったり、長時間屋外で世話をできなかったり、悪戦苦闘していませんか。夏のガーデニングは諦めようかなという声も聞かれます。

そんな過酷な環境でもお手入れ最小限で、丈夫に秋終わりまで楽しめる最強植物が、這性タイプのトレニア『スーパートレニア カタリーナ』シリーズです。

スーパートレニアカタリーナ‘ピンクリバー’

スーパートレニアカタリーナ‘ブルーリバー’の寄せ植え

定植直後から連続開花して、生育旺盛で株張りが大変よく、花壇やハンギング、コンテナに様々なシーンで大活躍します。地面をはって広がるので雑草対策にも一役かってくれますよ。花がスミレに似ていることから『夏スミレ』とも呼ばれ、秋冬はパンジービオラ(スミレ)、春夏はトレニア（夏スミレ）の2トップが定着してきています。

ピンクやパープルの濃淡、イエロー系などバリエーションを組み合わせて、夏のガーデニングも楽しみましょう♪